

News Release

世界各国の最高品質「バイオマス発電燃料」を日本へ提供するオプティマイザー 6月7日(水)、8日(木)、9日(金)「バイオマスエキスポ 2017」に出展

株式会社オプティマイザー（本社：東京都港区 代表取締役：田川周作 以下、オプティマイザー）は、世界機関に認証された一押し再生可能エネルギー燃料（全14種類）を、2017年6月7日、8日、9日、東京ビッグサイトにて開催される「バイオマスエキスポ 2017」のオプティマイザーブース（Bio-06）にて紹介します。

オプティマイザーは、世界各国の幅広い種類のバイオマス燃料を見つけ出し、日本の皆様へ紹介しています。3月に「第2回国際バイオマス発電展」へ出展しましたが、さらに数多くの新しいバイオマス燃料を発掘・取扱を開始いたしましたので、その最先端燃料のご紹介のため、「バイオマスエキスポ 2017」に出展します。

出展ブースでは、マレーシアやタイなど東南アジア諸国を中心としたゴムの木やユーカリの木など、多様な木質ペレットやPKSの紹介・展示とともに、新たにEUの半炭化ペレットや、北米・カナダなど全世界のあらゆるバイオマス発電燃料を紹介。

特に、輸送費削減で注目の半炭化ペレットに関しては、お客様のご要望に応じた調査・情報収集はもちろん、半炭化ペレット開発会社との共同開発などの提案も行います。

オプティマイザーが今回出展するバイオマス発電燃料の特徴

- ① 紹介可能な供給先は10か国以上
（マレーシア・タイ・インドネシア・ベトナム・EU・北米・カナダ など）
- ② 全取扱バイオマス燃料は発熱量4000kcal/kg以上
- ③ 長期契約として3年・5年・10年も可能
- ④ 取扱全商品、森林認証FSC取得
- ⑤ 年間30万トン可能な安定供給が可能
- ⑥ ミニマム月間28トンにも対応

■半炭化ペレットとほかの木質ペレットの違い

半炭化ペレットとは、木質ペレットを200~300℃で蒸し焼きにすることで、海上輸送等の輸送費の大幅な削減や効率化が可能な、次世代のバイオマス燃料です。



メリット

- ・重量当たりのエネルギー密度が木質ペレットの1.3倍
- ・輸送効率が向上するため輸送費が抑えられる
- ・水に強く、屋根がなくとも貯蔵が可能
- ・石炭と混焼ができる
- ・発塵量を抑えられる など

「総合戦略マーケティング・カンパニー」として国際流通マーケティング事業も展開してきたオプティマイザーは、アメリカのギフトブランド「Mud Pie」やスロヴェニアの食用オイル「gea」など、様々な国際的逸品を国内に流通させてきたノウハウと幅広いグローバルネットワークを活かしたバイオマス燃料の輸入事業を行ってまいります。

【バイオマス発電燃料 展示会出品ラインナップ(一部)】

1) <マレーシア産> 数々の受賞歴を誇る最高品質木質ペレット



- アジア初 森林認証ダブル取得 (FSC 認証&PEFC 認証)
数々の国際的な受賞歴を誇る木質ペレット燃料
- ・木の種類：熱帯樹ミックス
 - ・森林認証：FSC 認証、PEFC 認証
 - ・ISO 認証：ISO 9001:2008 & ISO 14001:2004 取得
 - ・サイズ：6mm, 8mm
 - ・低位発熱量：4,343kcal/kg

2) <タイ産> 高密度・低水分木質ペレット



- すでに中国や韓国など海外との取引実績が多くあり、各国のバイオマス発電所への納入実績がある木質ペレット燃料
- ・木の種類：ゴムの木
 - ・森林認証：FSC 認証
 - ・ISO 認証：ISO 9001: 2000 取得
 - ・サイズ：8mm
 - ・低位発熱量：4,219kcal/kg

3) その他ご紹介燃料多数

- ・マレーシア：EFB (空果房) ペレット・PKS
- ・タイ：木質ペレット<ユーカリの木、アカシアの木>・PKS
- ・インドネシア：木質ペレット<アカシアの木、ミックス>・PKS
- ・ベトナム：木質ペレット<ユーカリの木、ゴムの木、松の木>

上記以外にも、定番のパーム油など、あらゆるバイオマス燃料をご紹介します。

■ 森林認証制度とは

バイオマス発電の燃料は、森林の持続可能な管理や木材流通段階での適切な管理について認証する制度があり、特に以下の3つが国内のバイオマス発電所にとって重要となっています。

① PEFC (Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes)

国際 NGO の PEFC 評議会 (本部：スイス・ジュネーブ) が運営。PEFC 認証を受けた森林は世界中に2億ヘクタールを超える規模で存在し、世界の認証林全体の約70%を占めるほど。

② FSC (Forest Stewardship Council)

日本のバイオマス発電所で使用する木質ペレットは、この FSC 認証取得が必須。国際 NGO Forest Stewardship Council (森林管理協議会) (本部：ドイツ・ボン) が森林破壊の抑制を目的に1993年に設立した FSC は日本での認知度も高く、多くの製品が認証を受けている。

③ SGEN (Sustainable Green Ecosystem Council)

2003年に「緑の循環」認証会議で設立された日本の森林認証制度。持続可能な森林づくりを進めるため、国内の森林整備水準向上や林業の活性化を目指す。

今回ご紹介する燃料全商品が FSC (森林認証) を取得したうえで、さらに数々の国際的な受賞歴を誇っています。

■バイオマスエキスポ 2017 概要 <http://biomassexpo.jp/top/>



会 期 : 2017年6月7日(水)、8日(木)、9日(金) 10:00 ~ 17:00
会 場 : 東京ビッグサイト (東京国際展示場)
主 催 : 日刊工業新聞社

「バイオマスエキスポ 2017 Tokyo」は、広く地域に分布するバイオマス資源をバイオマスエネルギー(発電、熱利用、燃料)やマテリアル(堆肥化、飼料化、素材化)への変換技術・利用技術イノベーションで産業化を促進する交流展示会です。

■株式会社オプティマイザー <http://www.optimizer.co.jp/>

事業内容: 全世界の「バイオマス発電燃料」の輸入・販売
所在地: 東京都港区元赤坂 1-1-7 オリエンタル赤坂モートサイドビル 2F
代表者: 代表取締役 田川周作
出展場所: 東京ビッグサイト 東1ホール Bio-06

「再生可能エネルギー有効活用社会の実現」に向け、東南アジア諸国(マレーシア・タイ・ベトナム・インドネシア等)を中心に北米や北欧も含め、発熱量・サイズ・形状等、様々な発電所に最適なバイオマス発電燃料をご要望に応じて紹介・提供いたします。

この資料に関するお問い合わせ先

株式会社オプティマイザー 広報担当 下平めぐみ TEL: 03-4405-9595 MAIL: press@optimizer.co.jp